

四條畷市産業振興ビジョン(原案)の主な見直しポイント

1 産業の再定義(原案P3)

これまで、本市の産業は「商業」「工業」「農業」「観光」の4産業と定義付けていましたが、現状を踏まえ、「観光」の分野についてはシティプロモーションの考えに基づいた市の魅力発信という考え方に転換し全庁的な取り組みとすることから、本ビジョンにおいてはこの考え方の下に商業・工業・農業の振興を図っていくこととしています。

2 社会情勢の変化への対応(原案 P3～5、ほか)

計画期間の前半期である平成30年度から令和4年度の間における社会情勢の変化や、市の財政構造の改善に伴う施策の転換、更には飯盛城跡の国史跡指定など、本市を取り巻く情勢の変化を受け、全体的に文言の時点修正を行っています。

3 KGI・KPI の再設定(原案 P14～16)

新型コロナウイルスに代表される社会情勢の大きな変化に伴い、当初設定していた KPI の目標値や実績値の状況に大きな影響があったことから、今回の見直しでは KPI を再設定するとともに、併せて各産業ごとに、新たに KGI を設定しています。